

あさひが丘地区地域運営委員会
(第2期) あさひが丘地区まちづくり計画 (令和7～11年度)

1 地域の状況

区分	R2.12 (5年前)	R6.12 (1年前)	R7.12 (現在)
世帯数(世帯)	3,044	3,009	2,995
人口総数(人)	6,447	6,131	6,030
年少人口(0～14歳)	602	561	548
生産年齢人口(15～64歳)	2,961	2,772	2,703
高齢者人口(65～74歳)	1,545	1,017	909
後期高齢者人口(75歳～)	1,339	1,781	1,870
高齢化率(%)	44.7%	45.6%	46.1%

項目	具体的な内容
① 行事等への参加者数の減	自治会加入者の減少がみられる。行事等への参加者数が減っている。
② 子育て支援、青少年健全育成	地域全体としての子育て支援ができていない。日浦中学校への進学者が減少している。
③ 自主防災	避難所開設時の協力者が高齢化している。個別の避難計画の策定が進んでいない。
④ 環境美化	法面の草刈り等を担っていた人たちが高齢化している。新たな担い手を増やす必要がある。
⑤ 高齢者等の見守り	住民同士の関係性が希薄になっている。
⑥ 空き家対策	後期高齢者の1人世帯, 2人世帯が増加している。これらは、近い将来、空き家となる可能性が
⑦ 地域情報の共有	新聞を取らない、HPを見ない、回覧を見ない世帯が増加している。新たな情報発信の工夫が必
⑧ 防犯対策	防犯活動を行い、安心して暮らせるまちづくりに取り組む。

2 地域の将来像

近隣の人と、助け、助けられる関係性のある地域

3 事業計画

テーマ	対応する地域の生活課題	目的・内容	具体的な取組	主な実施団体	特定地域共同活動の分類	実施時期				
						1年目 令和7年度	2年目 令和8年度	3年目 令和9年度	4年目 令和10年度	5年目 令和11年度
行事の充実	①行事等への参加者数の減	行事への参加者を増やすことにより、住民同士の連帯感を醸成する。	・夏季納涼大会、運動会、とんとを充実させる。 ・あさひが丘音楽祭を充実させる。 ・団地入居50周年記念行事を実施する。	あさひが丘連合自治会	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	8月：納涼大会 10月：運動会 1月：とんと 通年：50周年記念行事	定例の行事に加えて、若い世代の参加が見込まれる行事(フットパスなど)を企画する。	アンケートを分析して継続的に事業の見直しを行う。		
			全住民を対象とした大会(健康ハイク、ソフトボール、ソフトバレー、ベタンク、グラウンドゴルフ、卓球等)を企画・実施する。	日浦学区体育協会		通年：体育事業(各種スポーツ大会)	必要に応じて適宜内容の見直しを行う			
			春季にグラウンドゴルフ大会を開催する(秋季は社協・体協の共催で実施している)	あさひが丘さつき会 あさひが丘あやめ会		(2) 地域住民の健康の維持増進に資する活動	6月：グラウンドゴルフ大会			
子育て支援、青少年の健全育成	②子育て支援、青少年健全育成	子育て支援策を充実させることにより、若い世代にとって魅力のある団地を目指す。	ニーズを把握し、関係機関・団体と協議しながらできることから始める。	日浦学区子ども会育成協議会 あさひが丘地区民生委員児童委員連絡協議会	(5) 地域のこども及び子育て世帯への支援に資する活動	通年：子育て支援事業(子育て支援策について整理)	ニーズを把握するための手立てを考える。	ニーズを把握し、必要な活動を企画、実施する。		
		日浦小学校から日浦中学校へ進学する児童の減少に歯止めをかける。	日浦中学校の魅力を高めるため、中学校と連携しながら、地域としてできることを行う。	あさひが丘連合自治会		(令和8年度は、ほぼ全員進学予定)	中学校との連携を深め、魅力ある中学校づくりに協力する。	関係機関と連携し、必要な活動を企画、実施する。		
		子ども会への加入者を増やすことにより子ども会活動の活性化を図る。	原因を究明し、他団体と協力しながら課題を解決する。	日浦学区子ども会育成協議会		(ソフトボールやフットベースボールの参加者を中心に活動)	実態調査を行い、加入促進を図る。	アンケートを実施し、必要な活動を企画、実施する。		
高齢者等の見守り	⑤高齢者等の見守り	関係機関が高齢者の情報を共有し、高齢者見守り体制の充実を図る。	・清和・日浦包括支援センターの協力を得て社会福祉協議会、民生委員児童委員の定例的な連絡会を実施する。 ・高齢者の居場所づくりに関する各種事業を継続して実施する。	あさひが丘地区社会福祉協議会 あさひが丘地区民生委員児童委員連絡協議会	(6) 地域の高齢者、障害者等への支援に資する活動	9月：敬老祝賀会 通年：百歳体操、ボランティア活動 支援	前年度の取組を継続するとともに、連携を踏まえて、見守り体制を充実させる。	必要に応じて、適宜見直しを行う。		
防災	③自主防災	災害に強い安全・安心なあさひが丘地区を実現する。	避難所開設人員の確保	あさひが丘連合自主防災会	(8) 地域の防災又は減災に資する活動	通年：避難所開設業務への協力	活動を継続実施しながら、必要な人員を確保する。			
			個別の避難計画の策定	あさひが丘連合自主防災会 各単位自治会 あさひが丘地区民生委員児童委員連絡協議会		該当者との面談等を通して進めていく。				
防犯	②子育て支援、青少年健全育成 ⑤高齢者等の見守り ⑧防犯対策	安全・安心なあさひが丘地区を実現する。	担い手を確保し、定期的な防犯パトロールを充実させる。	あさひが丘防犯組合連合会	(9) 地域の防犯に資する活動	通年：防犯パトロール	活動を継続実施しながら、必要な人員を確保する。			
交通安全	⑤高齢者等の見守り ⑧防犯対策		担い手を確保し、児童の見守り活動を充実させる。	交通安全協会あさひが丘支部 あさひが丘さつき会 あさひが丘あやめ会 あさひが丘防犯組合連合会	(10) 地域の交通安全に資する活動	通年：登下校の見守り活動	活動を継続実施しながら、必要な人員を確保する。			
環境美化	④環境美化	あさひが丘地区内の環境整備に努める。	法面の草刈りを計画的に実施する。	あさひが丘地区公衆衛生推進協議会	(7) 地域の生活環境の整備又は美化に資する活動	行政、ボランティアにより法面の草刈りを実施	関係機関と連携し、自主的に草刈りが必要な範囲を確定し、計画的に実施する。			
空き家対策	⑥空き家対策	空き家の早期再生を目指す。	住民に対する啓発活動及び空き家相談員による相談活動を行う。	あさひが丘連合自治会		空き家の実態調査、住民への説明会を実施	継続的に啓発活動、相談活動を行う。			
自治会の活性化	①行事等への参加者数の減	自治会の加入率を上げる。	自治会からの脱会に歯止めをかける。 新しい住民の自治会への加入を促進する。	あさひが丘連合自治会 あさひが丘地区社会福祉協議会	(15) (1)～(4)に掲げる活動の新たな担い手の確保に資する活動	非加入者の実態調査を行い、対策を検討する。	単位自治会の会長を集め、各自治会の運営の在り方等を検討する。 継続的に自治会活動を見直し、退会防止、新規加入の促進に努			
地域情報の共有	⑦地域情報の共有	LMO他団体の活動内容の広報 住民生活に必要な情報の周知	新聞折込、ホームページ、回覧板に加えて、新たな情報発信の方法を構築する。	あさひが丘連合自治会 あさひが丘地区社会福祉協議会	(14) (1)～(3)に掲げる活動の地域内外への情報の発信に資する活動	3月：地域情報共有推進事業	継続的に情報発信を行うとともに、方法についても検討を続ける。			

あさひが丘地区地域運営委員会
あさひが丘地区まちづくり計画（令和7～11年度）

1 地域の状況

区分	R2.12 (5年前)	R7.12 (現在)	R6.12 (昨年)	項目	具体的な内容
	世帯数（世帯）	3044	2995		
人口総数（人）	6,447	6,030	6,131	② 子育て支援、青少年健全育成	地域全体としての子育て支援ができていない。日浦中学校への進学者が減少している。
年少人口（0～14歳）	602	548	561	③ 自主防災	避難所開設時の協力者が高齢化している。個別の避難計画の策定が進んでいない。
生産年齢人口（15～64歳）	2961	2,703	2,772	④ 環境美化	法面の草刈り等を担っていた人たちが高齢化している。新たな担い手を増やす必要がある。
高齢者人口（65～74歳）	1545	909	1,017	⑤ 高齢者等の見守り	住民同士の関係性が希薄になっている。
後期高齢者人口（75歳～）	1339	1,870	1,781	⑥ 空き家対策	後期高齢者の1人世帯、2人世帯が増加している。これらは、近い将来、空き家となる可能性が高い。
高齢化率（%）	44.7%	46.1%	45.6%	⑦ 地域情報の共有	新聞を取らない、HPを見ない、回覧を見ない世帯が増加している。新たな情報発信の工夫が必要。
				⑧	

2 地域の将来像

近隣の人と、助け、助けられる関係性のある地域

3 事業計画

テーマ	テーマの目標	主な実施団体	取組内容	実施時期		
				中・長期		3～5年目 令和9～11年度
				1年目 令和7年度	2年目 令和8年度	
行事の充実	行事への参加者を増やすことにより、住民同士の連帯感を醸成する。	あさひが丘連合自治会	夏季納涼大会を充実させる。 あさひが丘音楽祭を充実させる。 団地入居50周年記念行事を実施する。	50周年記念行事を行い、多くの参加者があった。住民アンケートを実施した。	定例の行事に加えて、若い世代の参加が見込まれる行事（フットフェスタなど）を企画する。	アンケートを分析して継続的
		あさひが丘さつき会 あさひが丘あやめ会	春季にグラウンドゴルフ大会を開催する（秋季は社協・体協の共催で実施している）。	6月に実施した。 参加者100名。	来年度も実施する。	必要に応じて適宜内容の見直
子育て支援、青少年の健全育成	子育て支援策を充実させることにより、若い世代にとって魅力のある団地を目指す。 日浦小学校から日浦中学校へ進学する児童の減少に歯止めをかける。 子ども会への加入者を増やすことにより子ども会活動の活性化を図る。	日浦学区子ども会育成協議会 あさひが丘地区民生委員児童委員連絡協議会	ニーズを把握し、関係機関・団体と協議しながらできることから始める。	現在行われている子育て支援策について整理した。	ニーズを把握するための手立てを考える。	ニーズを把握し、必要な活
		あさひが丘連合自治会	日浦中学校の魅力を高めるため、中学校と連携しながら、地域としてできることを行う。	令和8年度は、ほぼ全員進学の予定	中学校との連携を深め、魅力ある中学校づくりに協力する。	関係機関と連携し、必要な活
		日浦学区子ども会育成協議会	原因を究明し、他団体と協力しながら課題を解決する。	ソフトボールやフットベースボールの参加者を中心に活動している。	実態調査を行い、加入促進を図る。	アンケートを実施し、必要な
高齢者の見守り	関係機関が高齢者の情報を共有し、高齢者見守り体制の充実を図る。	あさひが丘地区社会福祉協議会 あさひが丘地区民生委員児童委員連絡協議会	清和・日浦包括支援センターの協力を得て社会福祉協議会、民生委員児童委員の定期的な連絡会を実施する。	連絡会を6回実施した。 現在行われている見守り体制を整理し、住民への啓発を行った。	連携を踏まえて、見守り体制を充実させる。	必要に応じて適宜見直しを行
防災	災害に強い安全・安心なあさひが丘地区を実現する。	あさひが丘連合自主防災会	避難所開設人員の確保	開設回数1回。11人が参加。 防災センターでの研修実施。		活動を継続実施しながら、必要な人員を確保する。
		あさひが丘連合自主防災会 各単位自治会 あさひが丘地区民生委員児童委員連絡協議会	個別の避難計画の策定		進んでいない。	該当者との面談等を通して進めていく。
防犯	安全・安心なあさひが丘地区を実現する。	あさひが丘防犯組合連合会	担い手を確保し、定期的な防犯パトロールを充実させる。	年間を通して実施。 31人参加。		活動を継続実施しながら、必要な人員を確保する。
環境美化	あさひが丘地区内の環境整備に努める。	あさひが丘地区公衆衛生推進協議会	法面の草刈りを計画的に実施する。	行政、ボランティアにより法面の草刈りを実施した。		関係機関と連携し、自主的に草刈りが必要な範囲を確定し、計
空き家対策	空き家の早期再生を目指す。	あさひが丘連合自治会	住民に対する啓発活動及び空き家相談員による相談活動を行う。	空き家の実態調査、住民への説明会を実施した。		継続的に啓発活動、相談活動を行う。
自治会の活性化	自治会の加入率を上げる。	あさひが丘連合自治会 あさひが丘地区社会福祉協議会	自治会からの脱会に歯止めをかける。 新しい住民の自治会への加入を促進する。	非加入者の実態調査を行い、対策を考える。	単位自治会の会長を集め、各自治会の運営の在り方等を検討する。	継続的に自治会活動を見直し、退会防止、新規加入の促進
地域情報の共有	LMO他の団体の活動内容の広報 住民生活に必要な情報の周知	あさひが丘連合自治会 あさひが丘地区社会福祉協議会	新聞折込、ホームページ、回覧板に加えて、新たな情報発信の方法を構築する。	地元スーパーに、電子掲示板を設置する。インスタグラム等の情報発信手段の検討を進める。		継続的に情報発信を行うとともに、方法についても検討を続け